

夏季体育大会 (県総体代替大会)



ソフトボール部 優勝



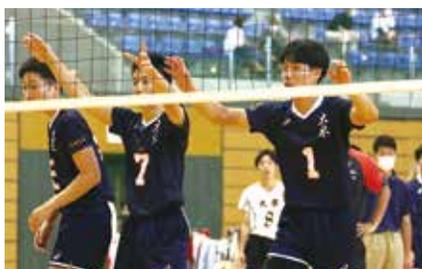
バドミントン部

女子個人シングル 優勝 小山紗季
女子個人ダブルス 優勝 小山千穂・小山紗季



剣道部

女子個人戦 準優勝
日野あゆみ





さみどりもゆる丘の上

大東高等学校部活動後援会 会長 安部 幸治

このたびの役員改選により、藤原淳前会長の後を引き継ぎ、皆様のお世話をする事になりました。微力ではありますが、母校大東高校の発展、部活動の振興に努力したいと思います。どうぞよろしく願いいたします。なお、藤原様には10年の長きにわたり、部活動後援会を牽引していただきましたことに敬意を表します。今後は顧問としてお力添えくださるようお願いいたします。

ここで、あらためて部活動後援会の歩みを振り返ってみますと、塩野紀富初代会長をはじめ多くの皆様のご尽力で、昭和52年11月19日に後援会が発足いたしました。趣意書により「在校生たちが部活動をとおして、豊かにしてたくましい心身の育成に励んでくれるよう、そして大東高等学校の発展に地域の皆様、卒業生の皆様のお力添えをお願いいたします」とあり、県下でも珍しい部活動後援会が、高校卒業生会やOB・OG会とは別組織でスタートしました。塩野様には平成21年度までの32年間の長きにわたり会長職を務めていただき、部活動全般に対する強力な資金援助、大会での応援等行う後援会の礎を築いていただきました。顧問として引き続きご助言、ご指導を賜りますようお願いいたします。

さて、いつもより短い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。8月27日から29日までの間、新型コロナウイルス感染予防の対策を講じながら、毎年恒例の織部祭が行われました。残念ながら参観することはできませんでしたが、生徒たちは祭のテーマとして「彩～織部の地に咲かせよう希望の華～」

を掲げ、今できることを一生懸命取り組んだようです。

また、各部活動におきましても、コロナ禍の影響で日々の練習や大会の制限、中止に見舞われ、生徒たちの残念さや不安、指導者の皆様の苦悩など計り知れないものがあると思います。そんな状況下ではありますが、県総体代替大会での女子ソフトボール優勝、9月の県選手権大会でのバトミントン女子ダブルス優勝、女子ソフトボール優勝などチーム一丸となって全力で戦ってくれました。

およそ50年前に大東高校を卒業した私は、今でも折に触れてこうした当時の貴重な高校生活を思い出し、その頃の出来事や気持ちが背中をそっと押してくれます。また、昨年発行されました創立百周年記念誌には、多くの卒業生がなつかしく青春時代を振り返っておられます。同学年の仲間や先輩・後輩と過ごした3年間は、人生の次のステージに向かうための準備期間としてかけがえのない時間だと思えます。

今後もコロナ禍による大変な状況が続くと思いますが、こういう時だからこそ、生徒の皆さん一人一人が勉強や部活動、仲間との出会いや語らいをとおして、未来に向かって「豊かにしてたくましい心身」を身に付けてほしいと思います。

最後になりますが、この部活動後援会活動により、生徒の皆さんの精神面、資金面で支援することにあわせて、文武両道を目指し勉学に部活動に励んだ私たち卒業生同士の連帯、地域の絆が深まることを願っています。

今後ともよろしく願いいたします。



人間性豊かで、心身ともにたくましい 生徒の育成を目指して

大東高等学校 校長 田 根 衛

今年は各部活動とも活躍が期待されていただけに、コロナ禍による大会中止でこの紙面を飾る写真が例年より少なくなっていることはとても残念です。なによりも生徒たちの悲しみや落胆は大きなものがあったらろうと思います。

1か月以上に及ぶ臨時休校が終わり、5月25日に学校が再開されると、3年生たちは受験勉強のために部活動を引退するのか、それとも代替大会開催を信じて部活動を続けるのかをそれぞれが葛藤しながら大きな決断をすることになりました。そして7月末に県総体の代替大会である県高校夏季大会※が行われることになり、大会ではどの部も持てる力を十分発揮してくれました。ソフトボール部（女子）が優勝、女子バドミントン部シングルス、ダブルスとも優勝、剣道女子個人で準優勝、野球部が3回戦進出（ベスト16）など、後輩たちの励みとなる結果がいくつもありました。この大会を区切りとしてどの部も新チームにバトンを渡し、3年生の思いは後輩に託されました。（※吹奏楽部は残念ながら代替大会が行われませんでした。）

今回のことでは、生徒たちの強さ、たくましさを感じました。彼らなりに納得のいく決断をし、今できることを黙々とやってしっかり結果を出しました。動揺している心を整え、最後まで練習に励み、そして試合に望むといった、心身の強さやたくましさを感じました。

さて、この部活動後援会は大東高校の全ての部活動を支援するものであり、これは他校に類をみないものです。昭和52年発足当時、当面する学校の課題について同窓会有志と学

校とで意見交換を重ねた結果、バドミントン部やソフトボール部の活躍はあるものの、総じて低迷していた部活動が当面の課題であるとの意見の一致をみました。そこで部活動の支援を目指し、同窓会有志が本後援会を設立しました。設立時の趣意書には以下の記述があります。「勉強も大切であるが、それにも増して人間性豊かな心身ともにたくましい若者を目指した教育を…」と願望し、そのためには部活動の促進が急務であるとの思いから…。当時の大東高校の状況は、松江出雲の普通高校に追いつけ追い越せと夏季補習などを行い、学力向上や進学・就職実績の充実をめざした教育がなされ、飛躍的な躍進を遂げていた頃かと推察します。一方、部活動加入率は全校生徒572名のうちの348名（67%）にとどまっていました。人間形成の偏りを危惧した同窓会有志により本後援会が発足することとなり、この会の支援によって春夏合宿や外部指導者招聘、保護者応援バス、県外遠征など活発な部活動が展開され、各部活動の活躍へと繋がってきています。

このたびのコロナ禍の中で感じた生徒たちのたくましさは、本後援会設立の趣意書にある、「人間性豊かな心身ともにたくましい若者を目指した教育を…」の成果の一端ではないかと思っています。これまでのご支援に感謝しお礼申し上げますとともに、ひきつづき大東高校の部活動をご支援いただきますよう、また生徒たちの成長を温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

令和2年度

第1回理事会報告

去る7月9日に、令和2年度理事会が開催され、令和元年度の事業報告・決算の承認、令和2年度の事業計画・予算の審議がなされ、承認されました。

令和元年度 大東高校部活動後援会会計 決算書

1. 収入の部

(単位：円)

費目	予算額	決算額	比較増減額	説明
会費	1,448,000	1,603,000	155,000	地区別会費1,495,000円 R1年度卒業生108,000円
入会金	108,000	108,000	0	R1年度卒業生(1,000円×108名)
繰越金	2,300,682	2,300,682	0	前年度繰越金
寄付金	0	0	0	
雑収入	318	10,517	10,199	預金利息等
合計	3,857,000	4,022,199	165,199	

2. 支出の部

(単位：円)

費目	予算額	決算額	比較増減額	説明
事務費	50,000	32,476	▲ 17,524	領収書用紙、郵券
会議費	180,000	62,366	▲ 117,634	理事会経費
事業推進費	250,000	178,200	▲ 71,800	会報印刷代
支部助成費	141,000	123,000	▲ 18,000	支部助成費
部活動助成費	2,500,000	993,315	▲ 1,506,685	[※1]横断幕、野球応援経費、練習試合等の交通費補助、体育館等使用料補助、激励金[※2]
部活動指導費	350,000	93,000	▲ 257,000	宿泊補助費
雑費	100,000	32,400	▲ 67,600	広告料
予備費	286,000	0	▲ 286,000	
合計	3,857,000	1,514,757	▲ 2,342,243	

※1 横断幕(6枚分):84,500円、野球応援経費;19,750円、練習試合等交通補助費;346,000円、体育館等使用料補助;373,065円

※激励費;170,000円 内訳 I H;120,000円、国体;30,000円、JOC;20,000円

● (総収入額 4,022,199円) - (総支出額 1,514,757円) = (差引残額 2,507,442円) …… R2年度へ繰り越し

令和元年度 部活動後援会地区別会費

地区	目標額	納入額	地区	目標額	納入額	地区	目標額	納入額
大東	361,000	362,000	幡屋	129,000	261,000	加茂	306,000	210,000
海潮	122,000	178,000	佐世	109,000	138,000	宍道	0	0
春殖	136,000	206,000	塩田	14,000	0			
阿用	109,000	70,000	久野	54,000	70,000	合計	1,340,000	1,495,000

令和2年度 大東高校部活動後援会会計予算書

1. 収入の部

(単位：円)

費目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	説明
会費	1,430,000	1,448,000	▲ 18,000	地区別会費1,340,000円 R2年度卒業生90,000円
入会金	90,000	108,000	▲ 18,000	R2年度卒業生(1,000円×90人)
繰越金	2,507,442	2,300,682	206,760	前年度繰越金
寄付金	0	0	0	
雑収入	558	318	240	預金利息等
合計	4,028,000	3,857,000	171,000	

2. 支出の部

(単位：円)

費目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	説明
事務費	50,000	50,000	0	領収書用紙、郵券等
会議費	180,000	180,000	0	理事会経費等
事業推進費	250,000	250,000	0	会報印刷代等
支部助成費	141,000	141,000	0	支部助成費
部活動助成費	2,500,000	2,500,000	0	横断幕、野球、総体応援経費、練習試合等の交通費補助、体育館等使用料補助、激励費
部活動指導費	350,000	350,000	0	合宿手当
雑費	100,000	100,000	0	広告料等
予備費	457,000	286,000	171,000	
合計	4,028,000	3,857,000	171,000	

令和2年度 部活動後援会地区別会費目標額

地区	目標額	地区	目標額
大東	362,000	久野	70,000
春殖	206,000	海潮	178,000
幡屋	261,000	塩田	14,000
佐世	138,000	加茂	210,000
阿用	70,000	穴道	0
合計		1,509,000	

今年度は、令和元年度納入額を目標額としました。



令和2～令和3年度

大東高校部活動後援会役員表

役職名		氏名
顧問	県議会議員	高橋雅彦
	卒業生会会長	土江博昭
	P T A 会長	梶博
	部活動後援会	塩野紀富
	部活動後援会	藤原淳
役職名	氏名	期
会長	安部幸治	24
副会長	高橋敬二	22
副会長	畑宏明	29
監事	森山拓	21
監事	広野充明	29

事務局

校長	田根衛
教頭	石原学
事務長	藤井孝之
総務部長	馬庭康輔
生徒部長(事務局長)	曾田陽一
卒業生会	門脇康文

各支部長・支部役員

区	役名	氏名	期	区	役名	氏名	期
大東	支部長	西村武	20	春殖	支部長	横山美昭	20
	副支部長	星野利明	26		副支部長	木村晋吾	27
	理事	鶴原能也	28		理事	田中久志	33
	理事	太田晶久	36		理事	糸原優二	33
	理事	青木涉	43		久野	支部長	上代英治
幡屋	支部長	山崎達夫	24	副支部長		長妻賢二	32
	副支部長	渡部健治	30	理事		福間美博	34
	理事	武田敏	24	理事		三澤郁穂	35
	理事	永瀬康則	27	塩田	支部長	新田国善	27
海潮	支部長	新田昭隆	15		副支部長	安達隆亜	42
	理事	木村昭憲	17	加茂	支部長	錦織直行	19
	理事	福間廣明	20		副支部長	畑宏明	29
	理事	宮川稔	27		理事	藤原慶介	12
阿用	支部長	陶山隆之	17		理事	岸本邦夫	19
	副支部長	佐藤祐治	22		理事	永瀬敬治	23
	理事	荒木政明	23	理事	高橋雄二	32	
	理事	荒木庸次	28	穴道			
佐世	支部長	錦織一夫	17				
	副支部長	安部博	18				
	理事	高橋敬二	22				
	理事	鶴原憲治	25				

「10年間有り難うございました」



10年ひと昔

部活動後援会
前会長 藤原 淳

10年ひと昔とはよく言ったものであるが、この言葉、自分の気持ちの中では通用しないと思う。ひと昔ではなく、アッという間であったような気がする。10年前の記憶がほとんどない。

今は亡き越戸の小山さんに誘われて、部活動後援会に入会した。その時思ったことは、学生の“おはようございます”との一言で、さわやかな気持ちになれるので、ぜひ入会したいと思ったことである。そして、大東支部長・副会長・会長にまでなってしまった自分、果たして皆を引っ張っていけるだろうか？皆の意見を集約できるだろうか？全然考えもせずに気安く返事してしまった。その心の奥には、どうしても大東高校部活

動を応援したいという気持ちが大いに働いていたのだと思う。とにかく前向きに一生懸命にやれば、結果はついてくると自覚しているので、やるだけはやろうと思った。

その間には、多々様々なことがあった。春のセンバツ高校野球にひょっとして選ばれるかもしれないという期待感、結局駄目であったが久しぶりに興奮したことが一番の思い出である。そのほかに、バトミントン・空手道・バレー・ソフトボール・ビーチバレー・陸上競技などを激励し、合間に練習を見て回った。

こんな小さな学校が、力を結集すれば大きな力となりうることを実証してもらい、今後の生きる糧として大きく羽ばたいたことは確実である。

いつの間にか10年が過ぎ、そして大東高校創立100周年を終え、自分なりに無事務め終えてほっとしている。会員の皆様のご協力、教師の方々の良き指導の下、安心してバトンタッチできる。ほんとうに“アリガトウゴザイマシタ”と頭を下げる。今後は周りから皆様の活躍を見守っていきたいと思います。

(令和元年10月～令和2年3月)

令和元年度 部活動状況報告

陸上

- 中国新人大会 10/11～13 岡山
 - ★女子やり投げ 藤本愛佳 出場
 - ★女子1500m 小山亜美 出場

剣道

- 県選手権大会 10/26～27 大東町民体育館
 - 【男子団体戦】2回戦 大田 2人残し
 - 【男子個人】 福島 魁 ベスト8
 - 【女子個人】 日野あゆみ ベスト8
- 県新人大会 12/15～16 浜山
 - 【男子団体戦】2回戦 大東2-1 情報科学
準々決勝 大東0-4 大社
 - ★中国新人決定トーナメント
 - 1回戦 大東3-1 松江高専
 - 決定戦 大東0-2 松江東
6位
 - 【女子個人戦】ベスト8 日野あゆみ

ソフトテニス

- 県新人大会 10/25～26 男子;浜田 女子;江津
 - 【男子団体戦】1回戦 大東2-1 隠岐島前
2回戦 大東1-2 松江南
 - 【男子個人戦】9ペア出場
杉原・遠藤ペア3回戦敗退
(ベスト64)
 - 【女子団体戦】1回戦 大東3-0 松江高専
2回戦 大東0-3 安来
 - 【女子個人戦】4ペア出場 全て1回戦敗退

バドミントン

- 県新人大会 11/8～10 松江
 - 【男子学校対抗戦】3位
2回戦 大東3-0 瀬摩
準決勝 大東1-3 松江商業
3位決定戦 大東3-0 出雲商業
 - 【男子シングルス】
ベスト8 武田啓祐
ベスト16 吉川光樹 吉木陸駆
白根大地

【男子ダブルス】

準優勝 白根・板持組 (中国選抜出場)
3位 武田・吉川組
ベスト8 吉木・武田組

【女子学校対抗戦】 **優勝** (中国選抜出場)

2回戦 大東3-0 出雲農林
準決勝 大東3-0 松江商業
決勝 大東3-0 松江南

【女子シングルス】

優勝 小山千穂 (中国選抜出場)
2位 日野優那 (中国選抜出場)
ベスト4
小山紗季 (中国選抜出場)
楨原悠華
ベスト8 影山遥香 内田朱美
ベスト16 坪井千祐 松浦和音

【女子ダブルス】

優勝 小山千・日野組 (中国選抜出場)
2位 楨原・内田組 (中国選抜出場)
ベスト4 小山紗・影山組
(中国選抜出場)
ベスト8 坪井・長廻組
高橋・松浦組

※中国選抜大会中止(感染症拡大防止のため)

バレーボール

■選手権予選 11/8~10 安来

【男子】ベスト8
2回戦 大東2-0 江津工業
準々決勝 大東0-2 安来
【女子】2回戦 大東2-0 大田
3回戦 大東0-2 松江南

■県新人大会 12/13~15 出雲

【男子】第5位
★予選リーグ 大東2-0 隠岐島前
大東2-0 浜田
★順位決定リーグ 大東0-2 安来
大東0-2 松江工業
大東0-2 松江西
大東0-2 松江高専
大東2-0 松江商業

【女子】

★予選リーグ 大東2-0 飯南
大東2-0 平田
大東0-2 安来 (予選敗退)

ソフトボール

■県新人大会 10/19~20 江津

優勝 (12年ぶり) (全国選抜出場)
1回戦 大東12-1 安来
準決勝 大東9-2 大社
決勝 大東4-2 三刀屋

※全国選抜大会中止 (感染症拡大防止のため)

■中国新人大会 11/16~17 岡山

1回戦 大東0-7 城北 (鳥取)

空手

■県新人大会 11/3 松江

【男子組手 -61kg級】 ベスト8 高橋 要
【男子組手 -68kg級】 ベスト8 藤原侑杜
【女子団体形】 決勝戦 大東×-〇松江南 2位
【女子団体組手】 決勝戦 大東2-3 松江南 2位
【女子組手 -53kg級】 ベスト8 石原咲希
【女子組手 -59kg級】 ベスト4 青木眞実
恩田千奈
ベスト8 市原永遠
飯塚結衣子
和久利華鈴
【女子組手 +59kg級】 **優勝** 神庭姫乃
2位 田部美里
※上記 団体・個人 (中国選抜出場)

■中国選抜大会 1/19~21 岡山

【男子組手 -61kg級】 2回戦敗退 高橋 要
【男子組手 -68kg級】 1回戦敗退 藤原侑杜
【女子団体形】 第1ラウンド敗退
【女子団体組手】 1回戦 大東1-4 山口鴻城
【女子組手 -53kg級】 1回戦敗退 石原咲希
【女子組手 -59kg級】 1回戦敗退 青木眞実
飯塚結衣子
2回戦敗退 恩田千奈
和久利華鈴
3回戦敗退 市原永遠
【女子組手 +59kg級】 1回戦敗退 神庭姫乃
田部美里

野球

■1年生大会 10/13 大東

1回戦 大東2-7 飯南

バスケットボール

■県選手権大会 11/1 出雲

1回戦 大東46-108 浜田

写真

■秋季写真コンクール 10/18 大社高校

特選 多根和哉 加藤志歩 加納竜太
入選 7作品

■県高校写真展 11/15 安来

第2席 加藤志歩 (全国総文祭出展)
入選 7作品

美術

■出雲地区絵画コンクール 10/25 出雲大社

油彩作品 門脇 楓・須山結衣・周藤有希野

(令和2年4月～9月)

令和2年度 部活動状況報告

令和2年度は4月より感染症拡大防止のため各種大会等
(4月～6月)中止となりました。

陸上

- 県選手権 7/18～19 松江
- ★女子やり投げ 4位 葉山珠羽
 - ★女子円盤投げ 8位 常盤実沙
 - ★女子1500m 6位 小山亜美
7位 加武美咲
- 県新人陸上 9/19～20 益田
- ★男子3000m S C 7位 舟木海翔
 - ★女子1500m 5位 小山亜美
 - ★女子3000m 7位 小山亜美

剣道

- 夏季体育大会 7/24 浜山
- 【男子団体戦】 2回戦 大東2-3 出雲商業
 - 【女子団体戦】 1回戦 大東2-1 松江商業
2回戦 大東2-3 大社
 - 【女子個人戦】 日野あゆみ **準優勝**

ソフトテニス

- 県総体代替大会
- 【男子団体戦】 雨天中止
 - 【男子個人戦】 2ペア出場 1・2回戦敗退
 - 【女子団体戦】 不参加
 - 【女子個人戦】 1ペア出場 1回戦敗退
- 県選手権 9/12～13 松江
- 【男子個人戦】 5ペア出場 1・2回戦敗退
 - 【女子個人戦】 6ペア出場 1回戦敗退

バドミントン

- JOC選手権(代替大会)7/18～19 浜山
- 【男子ダブルス】
3位 白根・板持組
 - 【女子シングルス】
優勝 小山紗季
3位 内田朱美
 - 【女子ダブルス】
優勝 小山千・小山紗組
準優勝 日野・坪井組
- 県選手権 9/12～13 浜山
- 【男子シングルス】
ベスト8 白根大地
ベスト16 板持 駆 武田陽斗
 - 【男子ダブルス】
3位 白根・板持組
ベスト8 武田・小山組, 渡部・景山組
矢引・濱田組
 - 【女子シングルス】
3位 内田朱美
ベスト8 長廻菜奈
 - 【女子ダブルス】
優勝 内田・長廻組
3位 高橋・松浦組

バレーボール

- 夏季体育大会(地区別大会)
- 【男子】 7/23～24 松江
大東2-0 松江南
大東1-2 松江西
 - 【女子】 7/25～26 出雲
★予選リーグ
大東2-0 三刀屋
大東0-2 出雲農林
★順位決定リーグ
大東2-0 飯南
大東2-0 出雲西 4位



ソフトボール

- 夏季代替大会 7/24～25 雲南
- 1回戦 大東10-0 松江商業
 - 準決勝 大東8-0 江津
 - 決勝 大東4-3 三刀屋 **優勝**
- 県選手権 9/12～13 出雲高校
- 1回戦 大東12-9 三刀屋
 - 準決勝 大東20-9 出雲商業
 - 決勝 大東8-0 松江商業
3年連続 **優勝**

空手道

- 夏季体育大会 7/24 松江
- 【男子個人組手】
ベスト8 高橋 要
 - 【女子団体組手】
決勝 大東×1-1(得点差)出雲工業
準優勝
 - 【女子個人組手】
3位 遠藤千加
ベスト8 石原咲希

野球

- 夏季野球大会 7/17～8/4 松江・浜山・益田
- 1回戦 大東3-2 出雲農林
 - 2回戦 大東8-7 飯南
 - 3回戦 大東1-11 石見智翠館
- 秋季野球大会 9/11～27 松江・江津・浜田
- 1回戦 大東10-2 益田翔陽
 - 2回戦 大東11-2 松江商業
 - 3回戦 大東1-4 浜田

バスケットボール

- 夏季体育大会(地区別大会)7/23～24 三刀屋
- 1回戦 大東69-86 出雲商業
 - 順位決定戦 大東55-124 平田

写真

- WEB SOUBUN (高知総文祭) 7/31～10/31
3年 加藤志歩 出展
- 撮影技術大会 9/12
Web開催 在宅参加

3年間の思い出

Memories of
extracurricular activities



ソフトボール部

3年2組
女鹿田 朋香

私は大東高校でインターハイに出場したいと思い、大東高校ソフトボール部に入部しました。

1年生では、中学校時代のライバルであった先輩や同級生と同じチームでできる喜びでいっぱいでした。しかし、ライバル校に勝つことができず、インターハイ、全国選抜大会に出場することはできませんでした。そこで、必ずこの大東高校で全国大会に出場できるチームにしたいと強く思ったことを今も忘れません。

2年生になり、先輩方との最後のインターハイ予選も勝つことができず、全国大会への厚い壁を痛感しました。

先輩たちが引退され、私が主将を任されました。主将としてどうしたらライバル校に勝ち全国大会に出場できるかいろいろ考え取り組みました。仲間たちとより厳しい練習、強い相手との練習試合でレベルアップを図り、先生方や外部コーチの指導を仰ぎ新人戦に臨みました。決勝戦では苦しい戦いとなりましたが、チームメイトや家族の応援もあり勝利することができ、念願の全国選抜大会への出場を勝ち取ることができました。しかし、新型コロナウイルスの影響で全国大会は中止と

なり、目の前の目標や夢がなくなっていました。また、このような環境の中、県総体、インターハイも中止となり一気に気持ちが切れてしまいました。代替大会が実施されると決まってからも、なかなか気持ちが戻らず、練習では思うように体が動きませんでした。しかし、初心に戻り、チーム全員でミーティングを重ねもう一度島根県一位を目指そうと目標を定め、最後の代替大会を向かえました。決勝戦では、ずっと笑顔で戦い3年間の中で一番苦しく、一番楽しい試合でした。1年生から3年生全員で最後の最後まで戦うことができ本当に良かったです。最終回に逆転で勝利した瞬間はこれまでの悔しさや苦労を思い出し、喜びでいっぱいでした。

先生方、地域の皆さん、家族からの応援、支援に心から感謝します。そして、チームメイトの皆には、最後まで一緒に戦い抜いてくれて有り難うと言いたいです。

これからも大東高校ソフトボール部の応援をよろしくお願いします。





写真部

3年3組
加藤 志歩

私は中学校では運動部でしたが、両親の趣味である写真に楽しさを感じ、高校では写真部に入部しました。

入部したばかりの頃は写真部が思うより自由な活動であったことに驚きました。活動日は毎週金曜日の一日だけの活動で、意外だったのはカメラはスマートフォンの使用でも良いということでした。私は親の勧めもあり一眼レンズカメラを買い、初心者ながらやる気とワクワクでいっぱいでした。

初めての作品を出した春季コンクールでは、入選に加え特選という賞にも選ばれたおかげで、自分の感性に自信ができました。

金曜日の活動では、先輩方と学校の周りを歩いたり近くの公園や神社に行き、各々が面白いと感じたものを自由に撮ったり、互いに被写体となって撮り合ったりして部員同士の交流が楽しかったです。

また休日の活動がほとんど無かったのですが、私は家族に連れ出してもらって新し

い景色をカメラに収め、積極的に自分の撮影スタイルを身につけました。

年に一度ある合宿では、与えられた道具を使って撮ったり、他校の生徒とグループになって協力して撮り合ったりなど、自分以外の個性のある撮り方に刺激を受け、普段ではできないような体験ができました。

2年生になり、私は副部長となって部長と色々な話し合いを持ち、自分たちで部活動を行うようになりました。主に部員全員で風景を撮りに出かけたり、決めたテーマで撮影したり、またアルバムを作成したりしました。夏休み中には、全員で松江まで行って撮影会をしたことはとても良い思い出です。全員で活動する機会が増えることでお互いに技術を高め合い感性を磨き、秋季コンクールでは、入選や特選も多く、私の作品は島根県で第二席に選ばれるなど、より良い作品づくりにつながりました。

部活動を通して、仲間の大切さや感動を共有することの喜びを学ぶことができました。そして今まで支えてくれた家族や周りのの方々に感謝しています。有り難うございました。



女子 バドミントン部

3年3組
小山 千穂

私は、高校生活においてたくさんの方々に支えられながら部活動生活を送ることができました。

1年生の頃は、大東高校バドミントン部に入部した時、女子の先輩はおらず1年生からキャプテンとして部員とともに1からチーム

づくりを始めました。最初はチームづくりの仕方や指示など上手くできず不安が募る中、チームづくりをする上で部員同士ぶつかってしまうこともありました。また、キャプテンとして試合に勝たないといけないというプレッシャーもあり、何度も心が折れそうになりました。そんな中、監督やコーチ、OBの方々に相談に乗ってもらい、たくさんアドバイスをいただき、私たちらしいチームを作り上げることができました。

2年生では、1年生も加わり、インターハイで勝つために部員全員が気持ちを一つに厳しい練習を乗り越えていくことに上手いか

ない時期がありました。そんな時も周りの方々に背中を押してもらい、練習を重ね、県総体では団体戦で優勝し、15年ぶりにインターハイに出場することができました。2回戦敗退という結果で目標を達成することはできませんでした。

3年生になり、今年こそは団体戦インターハイベスト8という目標を達成したいと思っていましたが、大会がなくなり達成することができませんでした。今まで支えてくださった方々に結果として恩返しすることができず、とても悔しく思います。しかし、最後の代替大会では、個人戦のみの大会となりましたが、シングルス、ダブルスともに優勝することができました。

これまで私たちが部活動生活を送ることができたのは、バドミントンの技術だけでなく人として成長するためにたくさんのことを教えてくださった監督、コーチ、OBの方、そして私たちのサポートや応援してくださった保護者の皆さんのおかげです。また、地域の方々からもたくさんの応援の言葉をいただき、とてもうれしく思いました。本当にありがとうございました。これからも女子バドミントン部をよろしくお願いします。



男子 バレーボール部

3年2組
吉岡 将人

私は中学校の頃に大東高校の男子バレーボール部と何度か練習試合をさせてもらいました。その際に点が入ったりするととても盛り上がり楽しそうにバレーをしておられる姿を見て私もあの先輩方と真剣にバレーに取り組みたいと思い、大東高校男子バレーボール部に入部しました。

私が入部すると多くの先輩方からバレーのことをはじめ学校生活やマナーなど多くのアドバイスをもらい、人として成長することができました。それと同時にレギュラーとして試合に出て大東高校を背負って戦うことの大変さと責任の大きさを知ることができました。時には、辛くて辞めたいときもありました。しかし、それ以上に勝ったときの喜びや多くの方の応援があり、乗り越えることができました。

2年生になり先輩方が引退され、私はキャプテンを任されました。最初の頃は、結果が出ず本当に悩みました。キャプテンとして何をしなければならないのかを考えたときには嫌われるほど厳しい言葉をかけてきました。それでも苦しい時に声をかけ合いながら日々の練習を皆で乗り越えていくうちに一人ひとりの意識が変わり始めてチームがまとまってくるようになりました。

最後の試合では、このような環境の中で試合をさせていただき、とても感謝しています。また、最大のライバルの前にあと一步及びませんでした。全員が今までやってきたことをコート上で表現しやり切ることができました。

この2年間の部活動生活は、辛くて苦しいこともたくさんありましたが、何よりもこの大東高校でバレーができたことに悔いはありません。ここまでできたのは先生やチームメイト、保護者の皆さんや地域の皆さんのおかげだと思います。これまで応援してくださった方、関わってくださった方々に感謝します。

これからも大東高校バレーボール部をよろしくお願いします。



野球部

3年2組
福間 大介

今、思い返せば2年半という月日はあっという間であり、嬉しかったこと、自分やチームに納得のいく結果になったことよりも、正直苦しかったことや思うようにいかなかったことの方が多かったです。

出逢いは夢の始まりという言葉で中学3年生の時に当時の野球部監督さんから聞き、私もこの大東高校の野球部に入り甲子園という目標に向かって野球をしようと決心したあの日を今でも覚えています。

新チームとなり高校野球最後の年となった私はこのチームの主将を任されました。チームに対して何が出来るか、どのように作り上げていくのか日々もがき苦しみながら自分なりにチームと向き合ってきました。しかし、新型コロナウイルスにより思うように練習や試合ができず、春の大会や今まで想い続けてきた夏の甲子園までも中止という形となってしまいました。しかし、関係する多くの方々のご配慮により、代替大会を開催していただ

けることとなり、その大会に全てを賭けようと決意しました。いくつもの困難を乗り越え、チーム全体で夏の大会まで気持ちを新たに鍛錬した日々は、一生忘れることはできません。

最後の大会は、3回戦で敗れましたが、粘りの野球、競り勝つ野球ができ、今までにない力がついたと感じました。

私と同じ3年生は選手6名、マネージャー1名と決して多くはありませんでしたが、最高の仲間に出逢い、支えられました。また、頼りになる後輩たちに囲まれて野球と主将ができ、人としても強くなれたと思います。私にとって、歴史に残るこの環境下で、野球を通して得た全てのものが、この先の人生に繋がると思います。

地域のみなさま、いつも応援していただき有り難うございます。どうかこれからも野球部そして大東高校をよろしく願います。

～ 大東の地から感動を ～



新チーム 部活動紹介



男子ソフトテニス部

僕たち男子ソフトテニス部は、2年生6名、1年生3名の計9名で活動しています。僕たちは応援してもらえる部活動になることを目指しています。そのため、日々の練習に精進することはもちろんですが、テニスコートや道具の管理を徹底しています。また、部活動以外の普段の生活態度が試合中のプレーに繋がると思い、常日頃から部員としての自覚と責任を持って生活しています。ソフトテニスは高校から始めた人がほとんどで、大会では良い成績を残せていません。しかし、練習に妥協を許さず、各々が鍛錬を重ね、目標である中国大会出場を果たしたいと思います。応援よろしく願います。



女子ソフトテニス部

私たち女子ソフトテニス部は、2年生2名、1年生10名、マネージャー2名の計14名で活動しています。みんな個性豊かで、先輩・後輩の仲も良く、毎日笑顔の絶えない部活動です。

私たちは全員高校から始めた初心者ですが、一勝でも多く勝ち進めるよう顧問の先生・外部コーチの指導の下、技術向上を目指して練習に取り組んでいます。2年生が少なく、大変だと感じる時もありますが、仲間と協力し合いながら活気のある部活動にしていきたいと思います。大会では、これまで練習してきた成果を十分に発揮し、個人戦では1回戦突破を目標にして、お互いに高め合いながら、日々の練習に励んでいきます。



掲載写真は、写真部が撮影しました



陸上競技部

陸上競技部は、2年生8名、1年生5名の計13名で活動を行っています。

私たちは、長距離・短距離・投てきなど専門とする競技は異なりますが、一人ひとりが大会で良い記録を出すために毎日の練習を頑張っています。また、練習の中で私たちは声を出すことを意識しています。挨拶や応援などお互いに声を掛け合うといった当たり前のことから心がけて、より良い部活をみんなで作っていきたくと思っています。

先般行われた新人戦では、部員の多くが自己ベストを出し、そのうち2人は入賞することができました。練習の分だけ結果はついてくるのだと改めて感じる事ができた大会でした。

これからもお互いに励まし合い、高め合いながら自己ベストを目指していきたくと思います。応援よろしくお祈りします。



ソフトボール部

私たちソフトボール部は、2年生5名、1年生5名、マネージャー1名の計11名で活動しています。

前チームでは、コロナウイルスの影響で全国に繋がる大会に出場できず、悔しい思いをしました。新チームでは、この悔しさをバネに思い切ったプレーをしていきたいです。

私たちは、「感謝・笑顔」を合い言葉に、家族や指導者の方、地域の方などたくさんの方々のおかげでソフトボールができています。感謝しています。どんな時も笑顔を忘れず、自分たちらしいプレーをし、選抜大会、全国インターハイ出場を目指して頑張ります。応援よろしくお祈りします。



バスケットボール部

僕たちバスケットボール部は、2年生2名、1年生4名の計6名で活動しています。今年は昨年と違い、人数が増え試合に出場できるという状況で、一人ひとりが試合に出場できる喜びをかみしめ日々練習を行っています。

昨年度は、外部コーチの方にお世話になっていましたが今年度はおられないため、各部員・顧問の先生が調べてきた練習方法を出し合って練習を行っています。

僕たちは部員間の仲がとても良く、互いに気になる点や良い点などを共有し合い、プレーの改善を図っています。また、休日にはOBの方に参加していただき、ゲーム形式の練習を行ったりしています。

6名という少ない人数でも練習をひたすらに励み、部員一人ひとりがバスケットボールが好きという気持ちを忘れず、楽しみながらこれからも頑張っていきます。



野球部

私たち野球部は、2年生8名、1年生10名、マネージャー2名の20名で活動しています。

“繋ぐ”をテーマに掲げ1年間鍛錬してきた福間組の夏は3回戦で敗れてしまいました。この3年生さんが繋げてくださった想いを新チームでも受け継ぎ、新たな挑戦に向かって日々鍛錬しています。

今年のチームテーマは“闘争”です。一人ひとりが高い志を持ち、熱い気持ちと冷静な心で最後まで諦めない粘りの大東野球をする森山組にします。

秋季大会では、自分たちの力の無さ・心の未熟さを感じました。このチームで甲子園を目指すチャンスは来年の夏だけとなってしまいました。応援して下さるたくさんの方々に“甲子園出場”という結果で恩返しができるように、日々互いに高みを目指し大東の新たな歴史を私たちが創ります。



男子バドミントン部

僕たち男子バドミントン部は、2年5名、1年3名で活動しています。人数はとても少ないですがメンバー一人ひとり個性豊かで仲が良く、とても楽しい雰囲気です。部活動を行っています。

新チームになって不安なことはありますが、メンバー全員一丸となって自分たちらしい部活動にしていきたいです。また、顧問の先生、保護者、OBの方、地域の方々に支えられてとても充実した活動を行うことができます。

この支えてくださっている皆さまの期待に応えられるように全力で取り組んでいきたいです。チーム全員で協力し合って優勝を勝ち取ります。



女子バドミントン部

私たち女子バドミントン部は、選手4名、マネージャー1名の計5名で活動しています。

5名という少ない人数だからこそ、一人ひとりが責任感を持ち、互いに切磋琢磨し合いながら練習に励んでいます。

新チームで挑んだ選手権大会では、ダブルスを中心に良い成績を残すことができました。

私たちの目標は、全国総体ベスト8、中国大会3位です。高い目標ではありますが、新型コロナウイルスの影響を受け、悔いの残る形で引退された先輩方の想いを乗せて戦えるチームになります。また、日頃からお世話になっている方々、支えてくれる家族への感謝を忘れず、プレーで恩返しをしていきたいと想います。

応援よろしくお祈りします。





男子バレーボール部

僕たち男子バレーボール部は、選手13名、マネージャー1名の計14名で活動しています。今年は、コロナウイルスの影響もあり、思ったように練習ができない時もありました。しかしその期間を経て、毎日体育館が使えたり、ボールを使って練習したりすることがどれほど幸せなことか改めて分かりました。また、長期の自粛生活の中で、部員一人ひとりがトレーニングをしたり、体を動かしたりと、チームのために汗を流しました。技術・体力・精神力どれもまだ未熟です。しかし、どんなに厳しい練習でも決して弱音を吐かず諦めないチームです。この先、何度壁にぶつかるかは分かりませんが、持ち前の根性で乗り越え必ず全国インターハイに出場します。感謝の気持ちを常に持ちプレーしていきます。応援よろしくお願いします。



女子バレーボール部

私たち女子バレーボール部は、2年生4名、1年生8名の計12名で活動しています。そして、今年度から外部コーチに来ていただき、トレーニングからチーム練習まで日々充実した練習をしています。コロナウイルスの影響で、日常当たり前に行っていた練習もできないことを知った私たちは、バレーボールができることに感謝し部活動に取り組んでいます。



私たちは、県ベスト8という目標を掲げ、一人ひとりが自分の意志を持ち、全員で多くの壁を乗り越えようと想っています。まだまだ未熟で課題が多い私たちですが応援よろしくお願いします。先生や保護者、さらに見守ってくださる地域の方、応援して下さる方々に感謝の気持ちを忘れず戦いたいと思います。大東高校女子バレーボールの歴史を変えてみせます。



空手道部

私たち空手道部は、男子1名、女子8名、マネージャー2名の計11名で練習しています。部員のほとんどが初心者ですが、お互いに教え合いながら大会で良い成績を残せるように頑張っています。コロナウイルスの影響で思い通りの練習はできていませんが、このような時だからこそ皆で高め合っています。



今まで先輩方が築き上げてこられたことを2年生が中心となりしっかり引き継ぎ、県外でも通用できるような練習をしています。部活動ができること、監督、コーチ、先生方、OBの方々、家族への感謝を忘れずにこれからも練習に励んでいきます。



剣道部

私たち剣道部は、男子6名、女子2名、マネージャー2名で活動しています。人数は少ないですが、毎日雰囲気良くやる気に満ち溢れた練習をしています。



一年を通して、大きく分け4つの大会があります。そこで、普段指導して下さる先生、応援して下さる保護者の方、地域の皆さんにそれぞれの大会で優勝という形で恩返しをしたいと思います。そのために、日々のどんな練習でもガッツで乗り越え、最後には「今日一日やり切った!」と思えるような雰囲気練習を終え、大会へと繋げています。

私は剣道部の主将として、剣道部のモットーである「目配り・気配り・心配り」の三つの柱をどんな時でも心がけて行動し、誰からも応援されるチームにしていきたいです。応援よろしくお願いします。



吹奏楽部

私たち吹奏楽部は、現在2年生11名、1年生7名の計18名で毎日明るく楽しく活動しています。



部活動をしていく中で常に矢印を自分に向け、人任せにするのではなく自分にできることを考え、3年間を通じて個々の技術はもちろん人としても成長できるよう頑張っています。

今年は新型コロナウイルスの為、夏のコンクール、秋の地域のお祭りなどで皆さんに練習の成果や日々の感謝をお伝えする場がなく、とても残念に思っています。しかし、冬のアンサンブルコンテストや定期演奏会、来夏のコンクールに向けてのチームワークづくりなど、このような期間だからこそできることを行い、皆さんの前で新しい私たちを見ていただけるよう努力していきます。これからも応援よろしくお願いします。



美術部

私たち美術部は、2年生1名、1年生2名の3名で活動しています。全員高校から始めた初心者ばかりですが、仲が良く気軽にアドバイスし合ったり、互いに助け合いながら技術向上に努めています。



今年は、コロナウイルスの影響もあり、他校生との合同合宿や講習会がなくなり、他校生との力の差を知る機会がなくなり、どのような作品を創っていくのが不安な面もあります。しかしながら、皆と協力し合い工夫し合いながら12月にある県美術展に向け、私たちの今持っている実力を最大限に生かし、入選できるように頑張ります。



写真部

私たち写真部は、2年生3名で毎週金曜日に活動しています。主に春と秋のコンクールに出品する写真を撮影したり、題目を決めそれにそった写真を撮影し、アルバム制作を行っています。撮影した写真は、文化祭等で展示しています。



例年9月に行われる「撮影技術大会」という県内の写真部合同の合宿に参加し、東京工業大学から来られる講師の方に講評していただいたり、他校生の方々と交流しながら共同制作を行い、撮影技術の向上を目指しています。今年はコロナ禍のためWeb開催となりました。

今は、風景写真を撮ることが多いので、人物写真を撮影したりしながら、新しい視点で写真が撮れるように活動する予定です。私たちの写真を見てくださいる方々の心に刺さるような写真が撮れるように頑張ります。



地域文化部

私たち地域文化部には、JRC部門、生活科学部門、茶道部門があり、それぞれの部活動での経験を生かして、地域活動をしています。部員は1年生5名、2年生4名、合計9名です。今年はコロナウィルスの影響で、あまり活動ができませんでしたが、例年、大東町内で開催されるお祭りやイベントに参加して、自分たちで作ったお菓子を販売したり、キッズスペースを作って子どもたちとふれ合ったりしています。



1日も早くコロナウィルスが落ち着いて、たくさんの地域行事に参加していきたいと思っています。そして地域文化部の活動の場を広げていけたらいいなと思っています。



地域文化部 JRC部門

JRC部門は、2年生4人で活動しています。今年はコロナの影響であまり活動することができていませんが、例年、私たちは毎週月曜日の放課後に大東保育園を訪問し、子どもたちと楽しく遊んでいます。また、令和元年度の7月には西日本豪雨災害の被災地へ義援金を送るため、三刀屋高校、平田高校、飯南高校などのJRC部員と一緒に募金活動を行いました。

学校では、ペットボトルのキャップの回収、集計をしています。集めたキャップはリサイクルされ、その利益で発展途上国の子どもたちに向けてワクチンが作られています。これまでコロナの影響で活動することができなかった分、今後は地域に貢献できるよう、様々なイベント、ボランティアに参加していきたいと思ひます。



地域文化部 生活科学部門

私たち生活科学部は2年生3人、1年生1人、計4人で毎週金曜日に仲良く活動しています。おもな活動内容は調理や手芸です。毎週自分たちで献立を考えて、簡単に作れる料理から難しい料理、さらには流行りの料理なども作ったりしています。手芸ではレジックアクセサリーやくるみボタンを作ったりしています。また、織部祭や地域のイベントではスイーツ販売をしています。食べてくださった方から、美味しかった、また作ってほしいなどたくさんの温かい言葉を言ってもらえてとても嬉しかったです。

今年はコロナウィルスの影響で、たくさんのイベントが中止になってしまい、予定通りにいかないこともたくさんありますが、私たち生活科学部は皆さんに美味しいスイーツをお届けできるよう日々努力していきます。そして、スイーツを通して大東高校の良さをもっと伝えていきたいです。

地域文化部 茶道部門

茶道部は毎週木曜日、17時から1年生4人で活動しています。講師の須山二三子先生が優しく丁寧に指導してくださっています。私たちはみんな初心者なので、基礎から学び、もっと上手にできるように日々稽古に励んでいます。また、お菓子を食べながら作法も学べるので、とても楽しいです。



学園祭ではお茶席を設け、お点前をする予定でしたが、今年はコロナウィルスの影響で、展示のみ行いました。お茶道具を展示することで、お茶席の雰囲気を感じてもらえたと思います。来年は皆さんにお点前を披露できるように、これからもっと茶道を学んでいきたいと思ひます。

第44回 全国高等学校総合文化祭

2020こうち総文 WEB SOUBUN

出展者：加藤志歩

— 写真部門 —

日程：7月31日(金)～10月31日(土)

会場：高知県四万十市



タイトル「17:48」

島根県 新人ソフトボール大会

R1.10/19～20 江津

優勝 (全国選拔出場) \\\12年ぶり\\/

1回戦 大東12-1 安来

準決勝 大東9-2 大社

決勝 大東4-2 三刀屋

※全国選抜大会中止
(感染症拡大防止のため)



部活動 風景

